

中小企業の本業支援について

1. 創業・新事業支援

●創業・新事業支援

全営業店に「創業・新事業相談窓口」を設置し、本部専門部署（経営支援部）と連携しながら創業・新事業の相談に迅速に対応できる態勢を整備しております。

●「創業塾」の開催

創業支援の取組として、創業を志す方が必要な知識・ノウハウを修得していただけるよう開催いたしました。

豊田市、豊田商工会議所（共同開催）

みよし市、みよし商工会（共同開催）

●産学連携による新事業創出支援

とよたイノベーションセンター（ものづくりの支援拠点）との連携支援

2. ビジネスマッチング

●愛知ビジネスポータルサイト

愛知県内の商工会議所、信用金庫と連携して運営しております。
加盟企業のSEO対策（検索サイトにおける上位表示）、マッチング支援を行っております。

●しんきんコネクト

全国の信用金庫ネットワークを活用したビジネスマッチング

3. M&A支援

●中小企業庁「M&A支援機関登録制度」への登録

中小企業庁が策定した「中小M&Aガイドライン」を遵守し、M&A支援業務を通じて、地域の中小事業者の皆様が抱える事業承継の課題解決および成長戦略をサポートする態勢を整備しております。

●外部専門機関との連携支援

外部専門機関と連携してM&Aの相談に対応できる態勢を整備しております。

・愛知県事業承継・引継ぎ支援センター

・信金キャピタル（株）

・名南M&A（株） 他

4. 事業承継支援

●全営業店に「事業承継相談窓口」の設置並びに「相談窓口マニュアル」を制定

すべての営業店で事業承継相談の一次対応ができる態勢を整備しております。

二次対応として、本部専門部署と外部機関との連携による自社株評価、相続税額の試算、株主対策等の支援を実施しております。

●とよた事業承継プラットフォームの設置

当金庫は豊田市、豊田商工会議所と共同で「とよた事業承継プラットフォーム」を開設しております。

各機関が持つノウハウやサービスを提供する相談窓口として、地元中小企業者の事業承継問題に対する支援を実施しております。

●あいち事業承継ネットワークへの参画

県内の経済団体、金融機関、士業等関係団体がネットワークを構築し、中小企業の事業承継に係る現状把握及び専門家派遣等の支援を実施しております。

5. 経営改善・事業再生支援

●外部機関活用による支援

経営課題の改善に向けて、外部機関・外部専門家とも連携し、事業計画の作成、分析、フォロー等、事業再生支援にも取り組んでおります。

・とよたイノベーションセンター

・中小企業活性化協議会

・一般社団法人 中部産業連盟（ミカタプロジェクト）

・認定経営革新等支援機関

※本部専門部署：経営支援部

（人員体制 13名 うち中小企業診断士7名）

6. 中小企業施策支援

●各種補助金申請、計画策定支援

・省力化投資補助金

・ものづくり補助金

・デジタル化・AI導入補助金

・省エネ・非化石転換補助金

・先端設備等導入計画

7. 人材に関するマッチング支援

●「愛知モデル」への参加

愛知プロフェッショナル人材戦略拠点事業「愛知モデル」に参加して、人材マッチング支援に取り組んでおります。

●外部機関との連携支援

外部専門機関と連携して、中小企業の多様な人材ニーズ支援を行っております。

8. CN（カーボンニュートラル）支援

外部機関と業務提携、お客様の脱炭素経営を支援しております。

・三井住友海上火災保険（株）・MS&ADインターリスク総研（株）

・e-dash（株）

9. 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、2025年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は1,669件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は39.75%、保証契約を解除した件数は61件です。

金融仲介機能のベンチマーク

当金庫では、お客様のニーズに応じたご融資や課題解決のお手伝いを行うなど、地域金融機関として金融仲介機能を発揮することにより地元経済の発展・活性化に貢献できるよう努めております。

■「金融仲介機能のベンチマーク」とは

金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標として2016年9月に金融庁より提示されました。

- ・共通ベンチマーク:全金融機関が金融仲介の取組みの推進状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標。
- ・選択ベンチマーク:各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択する指標。

1.お取引先企業の経営改善や成長力の強化

□当金庫がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業のうち、経営指標（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善や就業者数の増加が見られた先数（先数はグループベース）、及び、同先に対する融資額の推移

ベンチマーク	メイン先数	メイン先融資残高	経営指標等改善先数(※)
メインバンクの企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数	4,814社	3,076億円	3,216社
ベンチマーク	2023度	2024年度	2025年度
経営指標等改善先に対する融資残高推移	2,246億円	2,457億円	2,382億円

※経営指標等改善先数はグループ中核企業単体ベース。

2.お取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

□当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

ベンチマーク	総 数	好調先	順調先	不調先(※)
経営改善計画の進捗状況	444社	23社	90社	331社

※不調先には計画未策定先275社を含みます。

□当金庫が関与した創業、第二創業の件数

ベンチマーク	総 数	ベンチマーク	総 数
創業関与件数	833件	第二創業関与件数	94件

□ライフステージ別の与信先数、及び、融資額（先数単体ベース）

ベンチマーク	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	8,119社	754社	878社	4,539社	394社	53社
融資額	4,151億円	309億円	560億円	2,614億円	146億円	64億円

ライフステージ分類について

- 1.創業期：創業、第二創業から5年まで（個人事業主を除く）
- 2.成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
- 3.安定期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%
- 4.低迷期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 5.再生期：貸付条件の変更または延滞がある期間

※全与信先には上記に分類できない企業も含まれるため、合計は一致しません。

3.担保・保証依存の融資姿勢からの転換

- ☐当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）

ベンチマーク	先数	融資残高
事業性評価に基づく与信先数および融資残高	207社	84億円
全体に占める割合	2.5%	2.0%

4.本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

- ☐販路開拓支援

ベンチマーク	地元	地元外	海外
販路開拓支援を行った先数	31社	—	11社

各営業店のビジネスマッチング情報を金庫内部システムに登録し、お取引先同士のマッチング（商談）の機会を提供しています。また、外部機関と連携したマッチングのご支援も行っています。

- ☐M&A支援

ベンチマーク	実績
M&A支援先数	84社

お取引先のM&A（合併・買収）活動支援を行っています。なお、金庫のお取引先同士のご紹介のみならず、外部仲介会社を通じたM&Aに関する情報提供も実施しています。

- ☐事業承継支援

ベンチマーク	実績
事業承継支援先数	230社

自社株評価の算定や外部コンサルと連携したソリューション提案を行い、円滑な事業承継を支援しています。また、お客様向けに事業承継に関するセミナーを開催しています。

5.他の金融機関及び中小企業支援施策との連携

- ☐外部専門家の活用

ベンチマーク	実績
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	532社

- ☐中小企業支援策の活用

ベンチマーク	実績
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	90社

各種補助金制度のご案内とともに、認定支援機関として申請手続きなどのお手伝いをしています。また、外部機関と連携した専門家の派遣等も行っています。

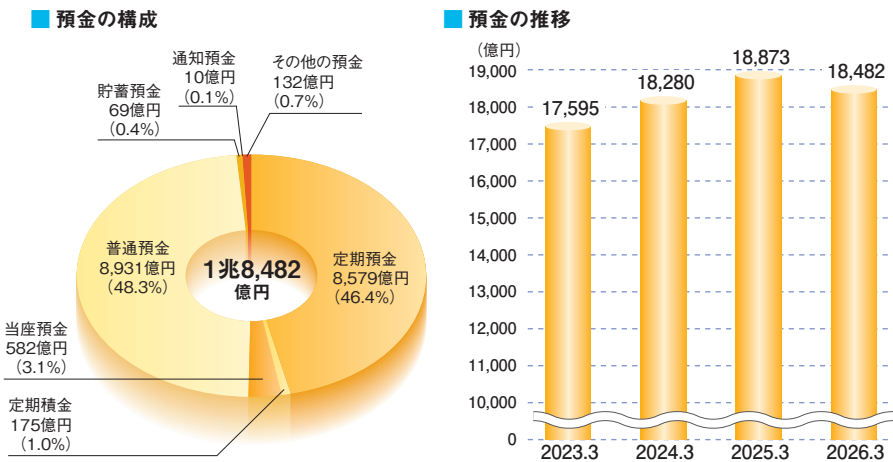
※各ベンチマークは2025年度における実績です。



お客様のご預金について

当金庫の2026年3月末の預金積金残高は1兆8,482億円です。

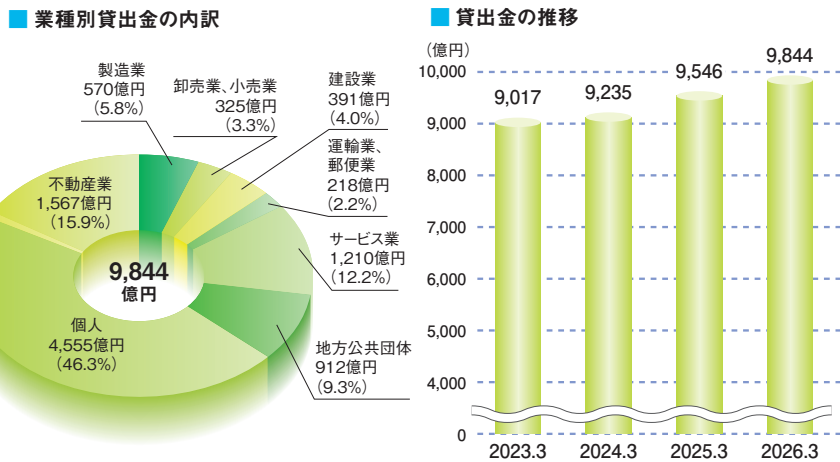
公金預金の減少により預金残高は減少しておりますが、「お客さまの信頼のバロメーター」である個人・法人のお客さまからの一般預金は540億円増加しており、安定した預金基盤を維持しております。



地域のお客様へのご融資について

当金庫の2026年3月末の貸出金残高は9,844億円です。

当金庫は、預金者に対する責任に応えるべく、出資者である会員の皆様へのご融資を基本として、地元中小企業者の健全な発展と地域社会の繁栄に向けたご融資を心掛けております。



豊田信用金庫(とよしん)

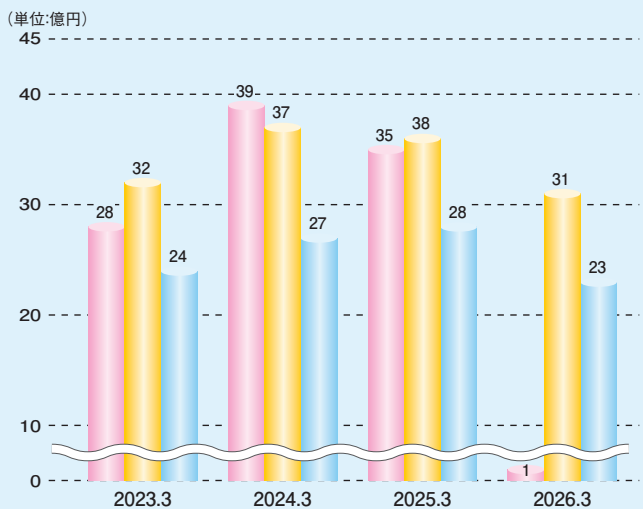
(2026年3月末現在)

- 常勤役員数 772名
- 会 員 数 59,464名
- 店 舗 数 42店舗
- 出 資 金 835百万円

決算状況

投資効率改善を目的としてローカーボン債券のロスカットを行い、国債等債券売却損28億円を計上した影響で業務純益は1億円となりましたが、経常利益は31億円、当期純利益は23億円を確保しており、金庫の収益性に特段の懸念はございません。
今後についても、引き続き積極的な業務展開と安定収益の確保に心掛け、皆様によりご信頼いただけますよう努めてまいります。

業務純益、経常利益、当期純利益の推移



貸出金
9,844億円

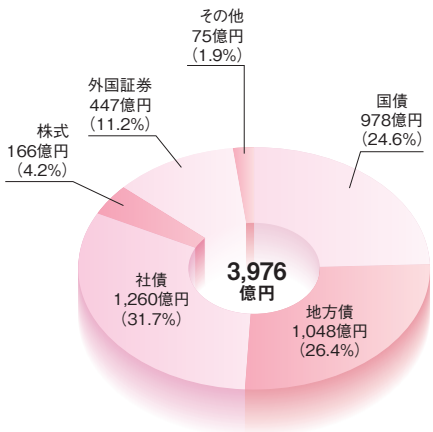
支援サービス

ご融資以外の運用について

当金庫の2026年3月末の有価証券残高は3,976億円です。
当金庫はお客様の預金をご融資による運用の他に有価証券による運用も行っております。
有価証券運用については、安全性第一を心掛けて、国債や地方債、高格付の社債など債券を中心に運用しております。



有価証券の構成



※記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

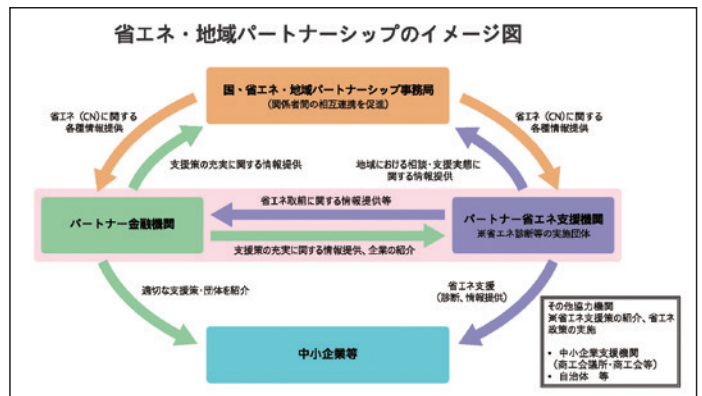
地域活性化への取り組みについて

「省エネ・地域パートナーシップ※」への参加

当金庫は、経済産業省資源エネルギー庁が立ち上げた「省エネ・地域パートナーシップ」の取組みにパートナー金融機関として参加しました。

当金庫は、お客様の省エネに関する課題解決への支援を通じて、地域経済ならびに地域社会の発展に貢献してまいります。

※金融機関と省エネ支援機関（省エネ診断等の実施団体）が連携し、地域一丸となって中小企業等の省エネ活動を支援



お客様の脱炭素経営を支援

脱炭素経営に率先して取り組む企業を後押しするため、（第5期）豊田市脱炭素スクールに協力いたしました。

“経営者”のあなたへ
「選ばれた企業」への第一歩を豊田市が全力で支援します。

第5期 豊田市脱炭素スクール参加企業募集中!!

第3期 豊田市脱炭素スクール修了式

スクールに参加するメリット

- ① 経営判断の武器が手に入る：脱炭素経営の基礎や最新の動向を学ぶことができます
- ② コスト削減のヒントが見える：省エネ/再エネの具体的な手法を学ぶことができます
- ③ 実行可能な計画が作れる：脱炭素経営アクションプランの作成をサポートします
- ④ 企業価値の向上につながる：脱炭素経営に取り組む企業としてアピールできます
- ⑤ 他社との交流で視野が広がる：他社や専門家との交流で新事業のヒントが得られます
- ⑥ 人材確保・採用力を強化できる：環境面で関心を持った若手人材の採用に繋がります

スクールについて

対象企業：豊田市内に事業所のある企業（業種不問）
対象：経営者・環境担当責任者など
定員：定員30社（5名程度）
申込期間：令和7年10月31日（金）
費用：無料
場 所：豊田商工会議所
講 義：全8回実施（各回2時間程度）
実施期間：令和7年11月から令和8年7月まで（予定）
講 師：豊田信用金庫
主催：豊田市（環境政策課） 問合せ先：（0565）34-6650
共催：豊田商工会議所 協力：豊田信用金庫

「豊田市SDGs認証制度」への参画について

当金庫が豊田市及び豊田商工会議所と連携して実施している「豊田市SDGs認証制度」では、当金庫は相談窓口として、事業者のみならずとの対話を通じSDGs支援を行い、持続可能な経営に向けたアドバイスを行いました。また、審査機関として、SDGsに関連する経営上の取組についての書面審査を行いました。

豊田市認証
SDGs Certification

創業に関する支援

創業支援の取組みとして創業塾・セミナーを開催し、創業を志す方のサポートを行いました。

- ・創業支援セミナー、2025年度とよた創業塾 【豊田市、豊田商工会議所 共同開催】
2025年6月～2025年8月
- ・とよたで女性の起業できます project2025 【豊田市、豊田商工会議所 共同開催】
2025年11月
- ・みよし創業塾 【みよし市、みよし商工会 共同開催】
2025年8月～2025年9月



■花火大会への協賛

豊田おいでんまつりのフィナーレを飾る花火大会には、当金庫提供の花火も夜空を染めます。

■地元行事への協賛と参加

とよしんの各支店では、豊田おいでんまつりをはじめ各種スポーツイベントやコミュニティ活動への協賛・参加を行い、地域に深く関わった活動を行っています。

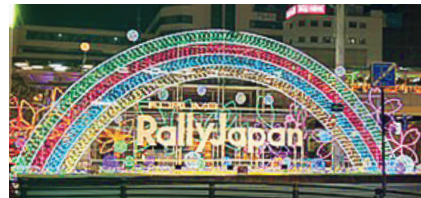


■とよしん講演会の開催

毎年、各界でご活躍の著名人をお招きし、地域のお客様を対象とした講演会を開催しています。いつも多くの方にご来場いただき、ご好評をいただいています。今後の開催につきましては、決定次第、店頭・ホームページ等でお知らせいたします。

■「イルミネーション・ストーリーとよた」への協賛

豊田市駅周辺で毎年、年末に行われる、冬の夜を華やかに飾る「イルミネーション・ストーリーとよた」にも協賛しています。



■「とよしんCUP」サッカー大会主催

「スポーツによる青少年の健全な育成」を目的に各エリアの4年生以下の小学生によるサッカー大会を開催しています。



■産業フェスタへの参加

当地を中心とした事業所が参加し「とよた 産業フェスタ」が毎年豊田スタジアムを中心に開催され、当金庫は、取扱商品やサービスを紹介しています。



とよしんエグゼクティブクラブの活動

2000年5月に当金庫の取引先の若手経営者を対象として発足した当クラブは、著名人による講演会など経営研究や情報交換、交流の場として活発な活動を続けています。

新春講演会 [2026年1月28日(水)]

演題：『モノづくりは人づくり～技能と技術は未来をつくる～』

講師：トヨタ自動車株式会社 エグゼクティブフェロー 河合 満氏



地域教育・文化への貢献〈公益財団法人 とよしん育英財団の活動〉

■奨学金事業

概 要	奨学生の資格	愛知県下に居住の中学生・高校生で、学業、人物ともに優秀かつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる児童扶養手当(国)、愛知県遺児手当支給規則に定める支給要件を満たす世帯及び特に生活困窮と認められる世帯の生徒とする。
	奨学生の種類	中学校奨学生、高等学校奨学生
	奨学生の応募時期	毎年4月から5月

■表彰・助成事業

表彰(教育文化賞・教育文化奨励賞)

趣 旨	愛知県内における教育及び文化活動の振興に功績があると認められるものに贈ります。その対象者、申請方法等は次の要領によります。
対象者	表彰を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。 (1) 教育文化賞 多年にわたり地域の教育や文化の振興に貢献し、その功績が顕著な学校、個人又は団体。 (2) 教育文化奨励賞 地域の教育や文化に対しての活動が活発で、その功績が顕著で特色あることや、将来嘱望される学校、個人又は団体。
応募方法	原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等からの推薦によります。(応募時期 毎年11月～12月)

助 成

趣 旨	愛知県内における教育及び文化活動の維持発展に功績があると認められるものに助成金の交付を行います。その対象者、申請方法等は次の要領によります。
対象者	助成を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。 (1) 原則として、行政機関(国又は県)から助成を受けていないこと。 (2) 教育及び文化活動の維持発展に努力し、地道に継続的に創造・研究活動並びに青少年の健全な育成のための活動を行っている個人又は団体で、営利を目的としないこと。 ※「文化活動」とは、音楽、演劇、舞踏、伝統芸能、美術、工芸、文芸、郷土史研究などの分野をいう。
応募方法	原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等の推薦申請とします。 (応募時期 毎年11月～12月)



豊田信用金庫×【SDGs】に関する取組みについて

—豊田信用金庫 SDGs宣言—

豊田信用金庫は経営理念とSDGsとの親和性を鑑み、経営理念具現化のため、また、お客さまをはじめ地域の社会的課題解決および企業の持続的成長、地域経済活性化への貢献のために、SDGsの達成に尽力してまいります。



～持続可能な社会の実現のために～

取組時期	主な取組実績
2025年 4月	超小型電気自動車導入 導入店舗:山之手支店、トヨタ町支店
5月	社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会へレトルトカレー（約800食）寄贈 「とよたビジネスフェア」出展 令和7年度「省エネルギー設備投資利子補給金」の指定金融機関に採択
6月	愛知県警察との「金融犯罪に係る情報提供に関する協定」締結
7月	「スポGOMI大会inとよた」協賛、参加
8月	「とよしん子ども参観日（職員家族向け）」開催 公益財団法人とよしん育英財団の2025年度奨学生39名（中学生8名、高校生31名）決定
9月	豊田市事業「経営課題解決セミナー」開催、運営
10月	豊田市社会福祉協議会事業「身寄りを頼ることができない方への支援事業」参画
12月	豊田市・豊田市社会福祉協議会との「地域共生社会の実現に向けた重層的支援の推進に関する協定」締結 全営業店および本部「とよしんフードライブ2025」実施（期間:2025年12月8日～2026年1月9日）
2026年 3月	職員有志企画「とよしんスポGOMI大会」実施



【とよしんスポGOMI大会 実施】



【豊田市立朝日丘中学校「職業人に学ぶ会」講師】



【フードドライブ実施 協力団体を通じて、支援の必要な方々へ食料品をお届けしました】

金融教育等実績

取組時期	主な取組実績
2025年 4月～7月	愛知学院大学産学連携講座（全15回）
5月～2026年1月	東郷町立諸輪小学校「クラブ活動（金融教育）」講師（全6回）
5月	豊田市立朝日丘中学校「職業人に学ぶ会」講師
6月	豊田市立高岡中学校職場体験学習（高岡支店） 豊田市立末野原中学校職場体験学習（トヨタ町支店）
10月	豊田市立美里中学校職場体験学習（神池支店） 豊田市立朝日丘中学校職場体験学習（元町支店）
11月	豊田市立若園中学校職場体験学習（本店営業部） 東郷町立春木中学校職場体験学習（東郷支店）

SDGs私募債取扱実績

年度	件数	発行額
2019年度	1	50百万円
2020年度	7	480百万円
2021年度	10	660百万円
2022年度	5	330百万円
2023年度	1	150百万円
2024年度	1	100百万円
2025年度	1	100百万円
計	26	1,870百万円